



水道通水100周年を迎えて

いわき市長 内田 広之

本市の水道事業は、大正10（1921）年11月1日、当時の平町が好間川を水源とする上野原浄水場から給水したことに始まり、今年（2021）で100周年を迎えることができました。

これまでの長い歴史を振り返り、近代水道の創設とその後の発展に携わった先人たちの叡智と御努力に深く敬意を表すとともに、市民の皆様をはじめ、関係各位の御理解と御支援に心より厚く御礼を申し上げます。

昭和41（1966）年10月のいわき市発足当時は、上水道9事業と簡易水道19事業が新市に引き継がれ、その後、各水道事業を配水管で接続する統合工事の施工、また、市勢の伸展に伴い3期にわたる拡張事業の実施を経て、現在の上水道1事業と簡易水道3事業に至っています。

現在の水道事業を取り巻く環境は、給水人口の減少に伴い水需要が減少する中、施設の老朽化が進み更新需要が増大するほか、全国の水道事業体等の皆様から多大なる御支援をいただきました東日本大震災や令和元年東日本台風のように、頻発化・激甚化する自然災害への対応など、数多くの取り組むべき課題を抱え、大変厳しい状況にあります。

このような中におきましても、市民の皆様から信頼される水道システムを、さらに次の100年先まで健全な姿で継承できるよう、基本理念である「未来に引き継ぐいわきの水道～安全でおいしい水を必要なだけ～」の実現に向け、新たな決意をもって取り組んでまいりますので、皆様方には一層の御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



水道事業のこれからの100年に向けて

いわき市水道事業管理者 上遠野 裕之

おかげさまで、本市の水道事業は、今年11月1日に100周年という大きな節目を迎えることができました。

これもひとえに、本市の水道事業に携わった先人たちの御尽力と市民の皆様の御理解、御協力の賜物と深く感謝申し上げます。

いわき市合併当時は、給水人口は約24万2,000人、水道普及率は71.4%でしたが、令和2年度末では、給水人口は約32万7,000人、水道普及率は97.7%となり、市内に張り巡らされた配水管等の総延長も約2,300kmとなりました。

しかし、本市の水需要も平成6（1994）年度をピークに減少に転じ、以降、減少傾向が続いている中、施設の老朽化が進行し、順次更新時期を迎えており、これまでの拡張の時代から維持管理・更新の時代へと移り変わっています。

こうした中、平成29年1月に策定した「新・いわき市水道事業経営プラン」に基づき、「安全」、「強靱」、「持続」の三つの方向性のもと、健全な事業運営に努めてまいりましたが、平成30年の改正水道法への対応、さらには、甚大な被災経験を踏まえた本市ならではの災害対策の抜本的な見直しなど、事業環境の変化に的確に対応するため、現在、水道施設総合整備計画及び新たな経営計画の策定を進めているところです。

今後につきましても、市民生活と地域経済活動を支えるライフラインとして、安全でおいしい水道水を安定して供給していくため、水道局職員が一丸となって取り組んでまいりますので、皆様方には変わらぬ御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

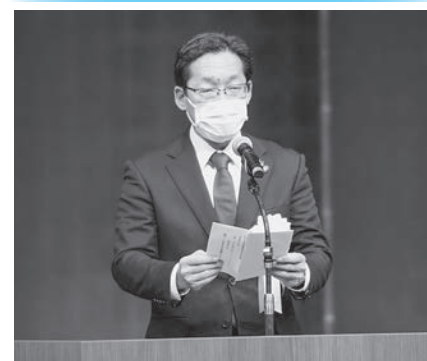


水道事業100周年記念式典を開催しました

100周年という大きな節目にあたり、本市水道事業に関わりのある方々をお迎えし、1世紀の歩み・軌跡を振り返るとともに、引き続き市民の皆様から信頼される水道事業を目指していく契機とするため、令和3年11月15日(月)にいわき芸術文化交流館アリオスにおいて、記念式典を開催しました。

式典では、来賓の方々から御祝辞をいただくとともに、これまで本市の水道の普及に貢献し災害時の復旧支援活動にも尽力いただいた、いわき管工事協同組合様といわき管友会様に感謝状を贈呈しました。また、水にまつわる記念講演、記念アトラクションで式典に花を添えていただきました。

式 辞



内田 広之市長

祝 辞



厚生労働省 医薬・生活衛生局 水道課長
名倉 良雄 様



福島県知事 内堀 雅雄 様
代理 保健福祉部 食品生活衛生課長 金澤 賢一 様

祝 辞



いわき市議会議員 大峯 英之 様

水道事業功労者表彰



いわき管工事協同組合 様



いわき管友会 様

記念講演

次世代の子供たちに安全でおいしい水を届ける
「持続可能な水道づくり」



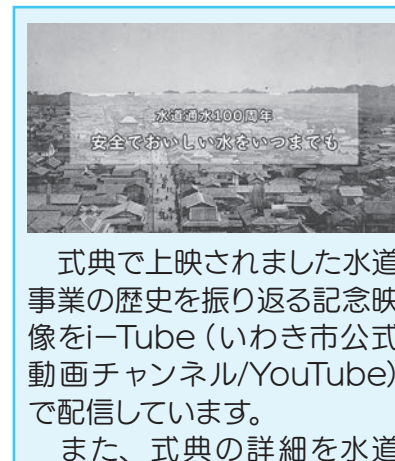
講師 増子 敦 氏
(日本オゾン協会会長)

記念アトラクション

朗読と音楽でつづる
「水ものがたり」



朗読 緑川 明日香 氏
小泉 友恵 氏
演奏 いわき交響楽団 弦楽四重奏団の皆様



式典で上映されました水道事業の歴史を振り返る記念映像をi-Tube（いわき市公式動画チャンネル/YouTube）で配信しています。

また、式典の詳細を水道局ホームページに掲載しています。ぜひ、ご覧ください。